

# 計算書類

## 資金収支計算書

(自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
経常活動による収入	利用料収入	1,650,000	1,600,690	49,310	
	運営費収入	91,318,290	91,318,290	0	
	私的契約利用料収入	382,280	442,280	▲ 60,000	
	経常経費補助金収入	25,328,000	25,328,000	0	
	雑収入	854,202	854,902	▲ 700	
	受取利息配当金収入	20,358	19,841	517	
	経理区分間繰入金収入	0	0	0	
	経常収入計(1)	119,553,130	119,564,003	▲ 10,873	
経常活動による支出	人件費支出	79,130,479	79,255,715	▲ 125,236	
	事務費支出	7,638,357	7,188,481	449,876	
	事業費支出	15,182,195	15,145,271	36,924	
	借入金利息支出	443,193	418,047	25,146	
	経理区分間繰入金支出	0	0	0	
	経常支出計(2)	102,394,224	102,007,514	386,710	
	経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	17,158,906	17,556,489	▲ 397,583	
施設整備等による収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等による支出	固定資産取得支出	1,270,400	1,270,400	0	
	施設整備等支出計(5)	1,270,400	1,270,400	0	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	▲ 1,270,400	▲ 1,270,400	0	
財務活動による収入					
	財務収入計(7)	0	0	0	
	借入金元金償還金支出	1,524,000	1,524,000	0	
	積立預金積立支出	4,000,000	12,000,000	▲ 8,000,000	
財務活動による支出	その他の支出	1,157,418	1,074,180	83,238	
	財務支出計(8)	6,681,418	14,598,180	▲ 7,916,762	
	財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	▲ 6,681,418	▲ 14,598,180	7,916,762	
	予備費(10)	100,000			
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	9,107,088	1,687,909	7,419,179	
前期末支払資金残高(12)		20,848,965	20,848,965	0	
当期末支払資金残高(11) + (12)		29,956,053	22,536,874	7,419,179	

# 事業活動収支計算書

(自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部	収入			
	利用料収入	1,600,690	1,527,505	73,185
	運営費収入	91,318,290	93,219,410	▲ 1,901,120
	私的契約利用料収入	442,280		442,280
	経常経費補助金収入	25,328,000	21,290,000	4,038,000
	雑収入	854,902	849,966	4,936
	国庫補助金等特別積立金取崩額	4,336,815	4,336,814	1
	事業活動収入計(1)	123,880,977	121,223,695	2,657,282
	支出			
	人件費支出	79,255,715	74,226,528	5,029,187
事務費支出	7,188,481	9,057,720	▲ 1,869,239	
事業費支出	15,145,271	14,073,838	1,071,433	
減価償却費	11,928,142	11,641,603	286,539	
事業活動支出計(2)	113,517,609	108,999,689	4,517,920	
事業活動収支差額(3) = (1) - (2)	10,363,368	12,224,006	▲ 1,860,638	
事業活動外収支の部	収入			
	受取利息配当金収入	19,841	8,392	11,449
	経理区分間繰入金収入	0	0	0
	事業活動外収入計(4)	19,841	8,392	11,449
	支出			
	借入金利息支出	418,047	443,193	▲ 25,146
経理区分間繰入金支出	0	0	0	
事業活動外支出計(5)	418,047	443,193	▲ 25,146	
事業活動外収支差額(6) = (4) - (5)	▲ 398,206	▲ 434,801	36,595	
経常収支差額(7) = (3) + (6)		9,965,162	11,789,205	▲ 1,824,043
特別収支の部	収入			
	特別収入計(8)	0	0	0
	支出			
	特別支出計(9)	0	0	0
特別収支差額(10) = (8) - (9)	0	0	0	
当期活動収支差額(11) = (7) + (10)		9,965,162	11,789,205	▲ 1,824,043
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)	▲ 49,154,442	▲ 50,943,647	1,789,205
	当期末繰越活動収支差額(13) = (11) + (12)	▲ 39,189,280	▲ 39,154,442	▲ 34,838
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基本金組入額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	12,000,000	10,000,000	2,000,000
	次期繰越活動収支差額(18) = (13) + (14) - (15) + (16) - (17)	▲ 51,189,280	▲ 49,154,442	▲ 2,034,838

貸借対照表  
平成27年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	28,481,708	27,179,733	1,301,975	流動負債	5,944,834	6,330,768	-385,934
現金預金	24,736,084	25,878,663	-1,142,579	未払金	5,258,930	5,737,364	-478,434
未収金	3,498,084	1,003,920	2,494,164	預り金	685,904	593,404	92,500
立替金	73,640	122,300	-48,660				
前払金	173,900	174,850	-950				
固定資産	237,996,655	235,580,217	2,416,438	固定負債	24,511,000	26,035,000	-1,524,000
基本財産	137,825,827	144,267,175	-6,441,348	設備資金借入金	24,511,000	26,035,000	-1,524,000
建物	137,825,827	144,267,175	-6,441,348				
その他の固定資産	100,170,828	91,313,042	8,857,786	負債の部合計	30,455,834	32,365,768	-1,909,934
構築物	18,005,918	19,024,163	-1,018,245	純 資 産 の 部			
器具及び備品	6,706,370	9,520,159	-2,813,789	基本金	140,168,286	140,168,286	0
ソフトウェア	384,360	768,720	-384,360	基本金	140,168,286	140,168,286	0
退職共済預け金	1,074,180	0	1,074,180	国庫補助金等 特別積立金	73,043,523	77,380,338	-4,336,815
人件費積立預金	27,000,000	21,000,000	6,000,000	その他の積立金	74,000,000	62,000,000	12,000,000
施設・設備整備 積立預金	47,000,000	41,000,000	6,000,000	人件費積立金	27,000,000	21,000,000	6,000,000
				施設・設備整備 積立金	47,000,000	41,000,000	6,000,000
				次期繰越活動 収支差額	-51,189,280	-49,154,442	-2,034,838
				次期繰越活動 収支差額 (うち当期活動 収支差額)	-51,189,280 (9,965,162)	-49,154,442 (11,789,205)	-2,034,838 (-1,824,043)
				純資産の部合計	236,022,529	230,394,182	5,628,347
資産の部合計	266,478,363	262,759,950	3,718,413	負債及び純資産 の部合計	266,478,363	262,759,950	3,718,413

脚注

1. 減価償却費の累計額	45,918,902円
2. 徴収不能引当金の額	0円

注記

1. 重要な会計方針

(1) 徴収不能引当金の計上基準

未収金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

(2) 退職給与引当金の計上基準

職員の退職金の支給に備えるため、兵庫県民間社会福祉事業職員退職共済制度において計算された期末要支給額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

当期において、兵庫県民間社会福祉事業職員退職共済制度に加入したため、退職給与引当金の計上基準を設けた。

3. 基本財産の増加

該当事項なし。

4. 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し

国庫補助金等特別積立金の取り崩し額

17,347,257円

5. 担保に供されている資産の種類及び金額

基本財産建物

137,825,827円

6. 重要な後発事象

該当事項なし。